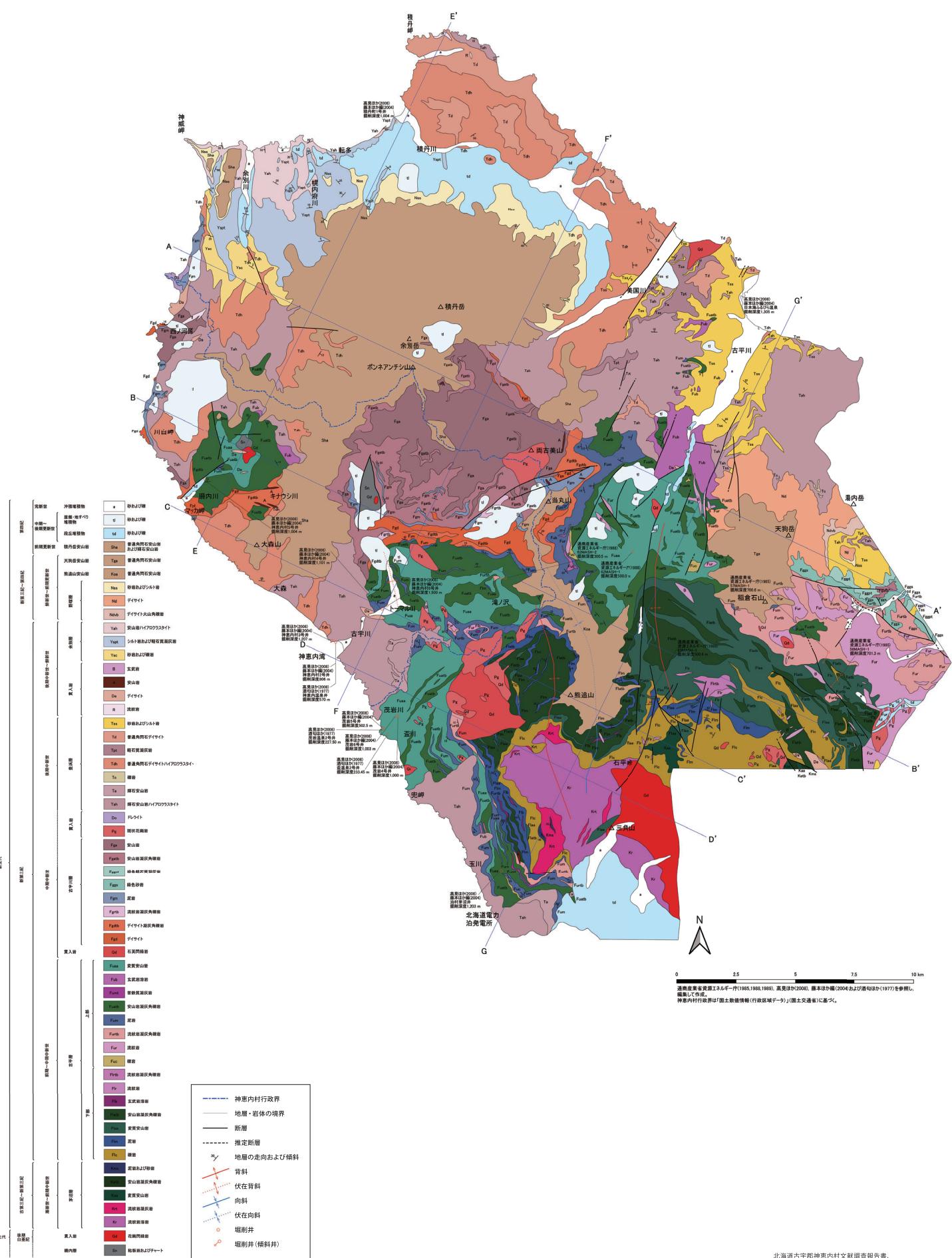


神恵内村および周辺地域陸域地質図



神恵内村文献調査 結果概要マップ

NUMO(原子力発電環境整備機構)
神恵内交流センター 0135-67-7711

NUMO
原子力発電環境整備機構

1 文献調査の結果

まとめ

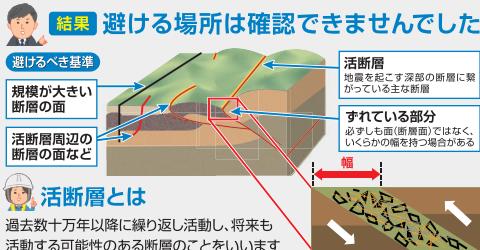
- 文献調査対象地区は、神恵内村全域とその海岸線から15km以内の大陸棚としました
- 文献・データでの調査の結果、「避ける場所」があつたため、文献調査対象地区的うち、「積丹岳から15km以内を除いた範囲(境界は明確ではない)」が概要調査地区の候補となります

4 項目ごとの評価結果



1 地震・活断層

断層がずれることで、処分場が破壊されるおそれがあるため、避けます



2 噴火

火山活動のマグマの貢入や噴出により、処分場の隔離機能が失われる可能性があるため、避けます

結果 避ける場所が確認されました

避ける場所 積丹岳から15km以内を除いた範囲
積丹内川中流の岩脈

1 a 積丹内川中流の岩脈

「積丹内川中流の岩脈」は、文献に基づき、第四紀火山由来のマグマが地下から地表近くまで来た跡が確認されているため避けます。一方で、第四紀火山の活動中心であるかどうかは十分な文献がなく、評価できませんでした

1 b 熊追山

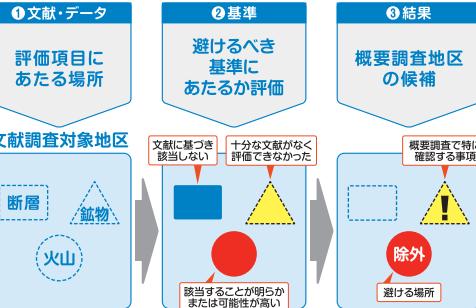
「熊追山」は、第四紀火山に由来するかどうか、また火山の活動中心であるかどうか、十分な文献がなく、評価できませんでした



2 どうやって調べるの



3 評価の手順



地質図をPC画面で見ているところ



地質図を机上に広げて検討しているところ

引用した文献・データ
延べ840



5 概要調査地区の候補

避ける場所

- 噴火(珊内川中流の岩脈)
- 噴火(積丹岳)の活動中心が明確ではなく15kmの境界が明確ではないため破線で表示
- 経済社会的の観点からの検討
(土地利用が原則許可されない地域)

凡例

- 概要調査地区の候補のおよその範囲を水色のドットで示しています。海域は海岸線から15km以内にある大陸棚の範囲を示しています
- ※海域には複数の行政区域が存在しないので、ここでは陸域の行政区域の境界を単純に海側に延長して示しています

- 噴火に関する事項
(珊内川中流の岩脈、熊追山)
- 第四紀の未固結堆積物に関する事項
(神恵内湾西方の大陸棚の端)
- 十分な文献がなく、評価できなかったため、概要調査で特に確認する事項

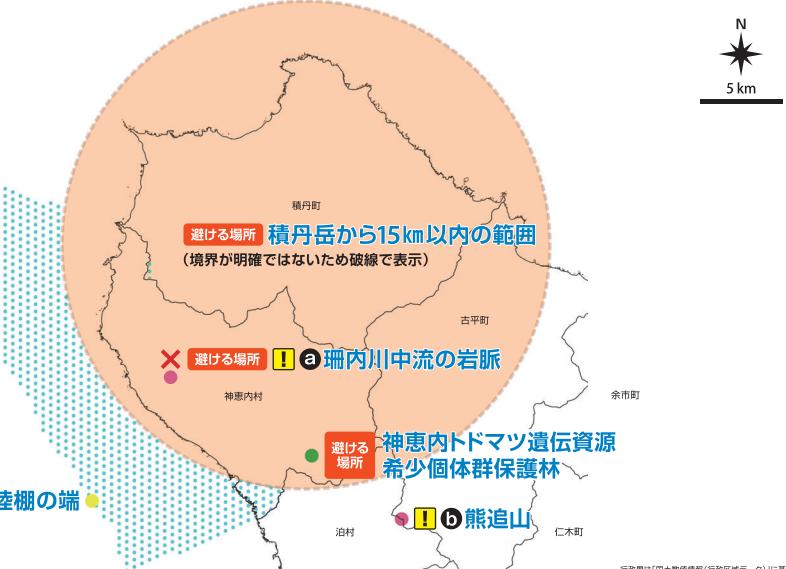
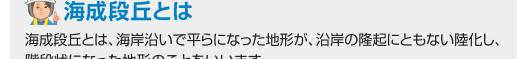
! c 神恵内湾西方の大陸棚の端

3 隆起・侵食

- 10万後、処分場が建設された土地が隆起したり、侵食されると、処分場と地表が近づくため、避けます。隆起した分だけ侵食されると考えます
- 結果** 避ける場所は確認できませんでした
- 避けるべき基準
- 過去10万年の侵食量は300mを超えていないか
 - 10万後、地表との距離が70m以上確保されているか

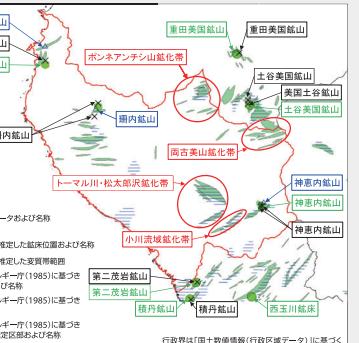
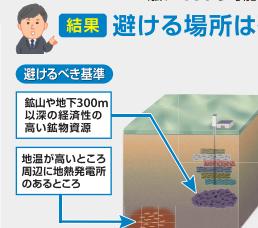
3 海成段丘とは

- 海成段丘とは、海岸沿いで平らになった地形が、沿岸の隆起にともない陸化し、段階状になった地形のことです
- 結果** 避ける場所は確認できませんでした
- 避けるべき基準
- 第四紀の地層で十分に固まっていない地層



5 鉱物資源 6 地熱資源

地下に経済的価値の高い鉱物資源がある場所や、地下に発電に利用できそうな地熱資源がある場合は、将来、掘削の恐れがあり、人間があつまつて放射性廃棄物に触れてしまう可能性があるため避けます



7 技術的観点からの検討

結果 避けるべき基準は別に、閉じ込め機能や建設可能性の観点から検討を行いましたが、文献では情報が十分でないため地下施設の設置場所として「適切でないため避けるべき場所」や設置場所として「より好ましい場所」を選ぶまでは至りませんでした

地下水を流そうとする力、地温については、閉じ込め機能や建設可能性の観点から配慮が必要です。またハイアロクラスターの岩盤の特性については、現地調査では入念なデータ取得の必要があります

8 経済社会的観点からの検討

結果 土地利用に係る法規制上、「原則許可されない地域」が確認されました

避ける場所 神恵内トドマツ遺伝資源希少個体群保護林

確認された区域等

- 森林地域
- 自然公園地域
- 景観
- 国土防災